

「緊急人材育成支援事業」について

- 雇用保険を受給できない者（非正規離職者、長期失業者など）に対する新たなセーフティネットとして、基金を造成し、ハローワークが中心となって、無料の職業訓練及び訓練期間中の生活給付を行う「訓練・生活支援給付」を内容とした「緊急人材育成支援事業」を実施。

緊急人材育成支援事業

無料の職業訓練と訓練期間中の生活給付の実施

① 職業訓練の拡充

- ・ 新規成長や雇用吸収の見込める分野（医療、介護・福祉等）における基本能力から実践能力までを習得するための長期訓練
- ・ 再就職に必須のITスキルを習得するための訓練

② 訓練期間中の生活給付

- ・ 訓練を受講する主たる生計者に対して、訓練期間中の生活費を給付（月10万円、扶養家族を有する者：月12万円）
- ・ 希望者には貸付を上乗せ（月5万円まで、扶養家族を有する者：月8万円まで）

●事業開始：

21年7月15日 全国のハローワークで相談・受付開始

21年7月29日 職業訓練順次開始

●実績：【訓練】受講者数

23年度： 213,741人

事業開始からの累計： 554,397人

【給付】受給資格認定件数

23年度： 142,400件

事業開始からの累計： 364,779件

（24年2月29日現在）

緊急人材育成・就職支援基金

23年10月～

求職者支援
制度

ハローワーク

事業活動の縮小等を余儀なくされた事業主

【離職者等

（雇止め等により離職した非正規労働者等）

基金訓練実施状況

○分野別実施状況

【平成22年度】

コース名・分野	期間	受講者数
職業横断的ITスキルコース	3か月	10.8万人
基礎演習コース	3～6か月	3.3万人
実践演習コース	3～6か月程度	14.9万人
介護系		3.3万人
医療事務系		1.9万人
情報系		3.4万人
その他 (観光、農業、環境、地場のものづくりなど)		6.2万人
合計		29.2万人

【平成23年度(平成23年9月末で事業終了)】

コース名・分野	期間	受講者数
職業横断的ITスキルコース	3か月	6.1万人
基礎演習コース	3～6か月	2.8万人
実践演習コース	3～6か月程度	12.2万人
介護系		2.5万人
医療事務系		1.2万人
情報系		2.6万人
その他 (観光、農業、環境、地場のものづくりなど)		6.0万人
合計		21.4万人

※合計には、震災対策特別訓練コースの受講者240人を含む。

○平成23年11月末までの修了コースの就職状況(訓練修了3ヶ月後)

コース数	回答のあった修了者数	他の訓練を希望する者の数	就職者数	就職率 就職者数÷(修了者数-訓練希望者数)
28,952コース	384,080人	76,777人	227,467人	74.0%